

デジタルヘルス株式ファンド

第3期運用報告書（全体版）

（決算日 2024年4月11日）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2021年4月16日から2026年4月13日まで	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要運用対象	ルクセンブルク籍投資法人「CS・インベストメント・ファンズ 2」のサブファンドである「クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」が発行する外国投資証券「EB JPYクラス」および国内の証券投資信託である「マネーアカウントマザーファンド」を主要投資対象とします。	
	クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-EB JPYクラス	世界各国(日本を含む)のデジタルヘルス企業の株式等(世界各国の預託証券および株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証書等を含みます。)を主要投資対象とします。
	マネーアカウントマザーファンド	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 有価証券先物取引等の派生商品取引の指図は行いません。	
分配方針	毎決算時(4月11日、休業日の場合は翌営業日)に分配を行います。 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「デジタルヘルス株式ファンド」は、2024年4月11日に第3期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

設定以来の運用実績、基準価額の推移等

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI オール・カンントリー・ワールド指数 (円ベース、ネット・トータル・リターン)		債券 組入比率	債券 先物比率	クレディ・スイス(ルクセンブルク) デジタル・ヘルス・エクイティ・ ファンド-EB JPYクラス 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
設定日 2021年4月16日	円 10,000	円 -	% -	342.60	% -	% -	% -	% -	百万円 529
1期(2022年4月11日)	7,613	0	△ 23.9	394.52	15.2	-	-	97.2	1,650
2期(2023年4月11日)	6,481	0	△ 14.9	393.18	△ 0.3	-	-	96.8	1,275
3期(2024年4月11日)	7,786	0	20.1	554.69	41.1	0.7	-	96.9	1,141

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドはベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)【出所:MSCI】は、基準価額への反映を考慮して2営業日前の指数を記載しております。ただし、設定日は当日の指数を使用しております。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI オール・カンントリー・ワールド指数 (円ベース、ネット・トータル・リターン)		債券 組入比率	債券 先物比率	クレディ・スイス(ルクセンブルク) デジタル・ヘルス・エクイティ・ ファンド-EB JPYクラス 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率				
期首(前期末) 2023年4月11日	円 6,481	% -	393.18	% -	% -	% -	% 96.8
4月末	6,863	5.9	395.96	0.7	-	-	96.9
5月末	7,358	13.5	424.63	8.0	-	-	97.0
6月末	7,843	21.0	452.21	15.0	-	-	97.1
7月末	7,879	21.6	459.33	16.8	-	-	97.1
8月末	7,261	12.0	465.91	18.5	-	-	96.9
9月末	6,591	1.7	455.24	15.8	-	-	96.7
10月末	5,706	△ 12.0	439.08	11.7	-	-	97.1
11月末	6,607	1.9	477.77	21.5	-	-	97.4
12月末	7,359	13.5	483.50	23.0	-	-	96.9
2024年1月末	7,451	15.0	509.93	29.7	-	-	97.4
2月末	8,108	25.1	535.75	36.3	-	-	97.2
3月末	7,797	20.3	555.87	41.4	0.6	-	95.5
期末 2024年4月11日	7,786	20.1	554.69	41.1	0.7	-	96.9

(注) 基準価額は1万円当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

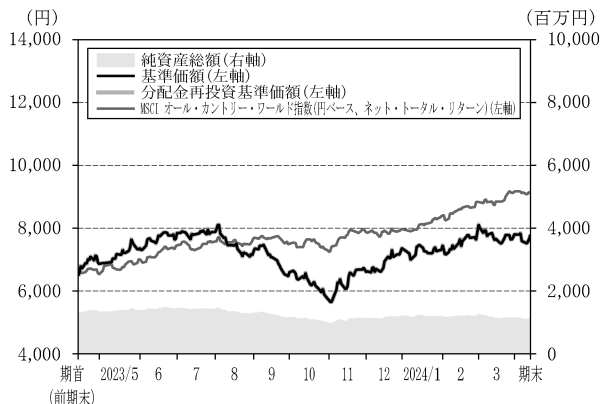
(注) 当ファンドはベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)【出所:MSCI】は、基準価額への反映を考慮して2営業日前の指数を記載しております。

*MSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)【出所:MSCI】

「MSCI オール・カンントリー・ワールド指数(円ベース、ネット・トータル・リターン)は、MSCI が発表している株価指数で、新興国を含む世界の主要国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その正確性及び完全性をMSCI は何ら保証するものではありません。その著作権はMSCI に帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第3期首：6,481円

第3期末：7,786円(既払分配金0円)

騰落率：20.1%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2023年4月11日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

高位に組入れている「クレディ・スイス (ルクセンブルク) デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーEB JPYクラス」において、世界のデジタルヘルス企業の株式等に投資を行い、主に中小型のデジタルヘルス関連企業の株価が上昇したことが基準価額上昇の要因となりました。

■ 組入ファンドの当期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーEB JPYクラス	22.3%
マネーアアカウントマザーファンド	△ 0.1

■ 投資環境

【株式市況】

当期のグローバル株式市場は上昇しました。期初から2023年6月にかけては、米ファースト・リパブリック・バンクが破綻し、金融危機への懸念が高まったこと等は一部相場の重しとなりましたが、米半導体大手エヌビディアの好決算を受けて、ハイテク関連銘柄が軒並み上昇し、投資家心理が改善したこと、6月FOMC(米連邦公開市場委員会)でFRB(米連邦準備制度理事会)が利上げを見送ったこと、米国の景気後退懸念が和らいだこと等から、株価は上昇しました。10月前半までは、米コアCPI(消費者物価指数)や米コアPCE(個人消費支出)価格指数の伸びが鈍化するなかでも、FRBによる追加利上げへの警戒がくすぶり、株価は横ばい圏での推移となりました。10月後半以降は、FRBによる利上げサイクル終了や早期利下げ期待が高まったこと、業績への期待からハイテク関連

銘柄が急上昇したこと等を材料に、株価は上昇基調となりました。

【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の $\Delta 0.30\%$ から期末は $\Delta 0.00\%$ となりました。期中においては、国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、日銀の買入オペや金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

「クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーEB JPYクラス」を概ね高位に組入れ、「マネーアカウントマザーファンド」にも投資を行いました。

【クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーEB JPYクラス】

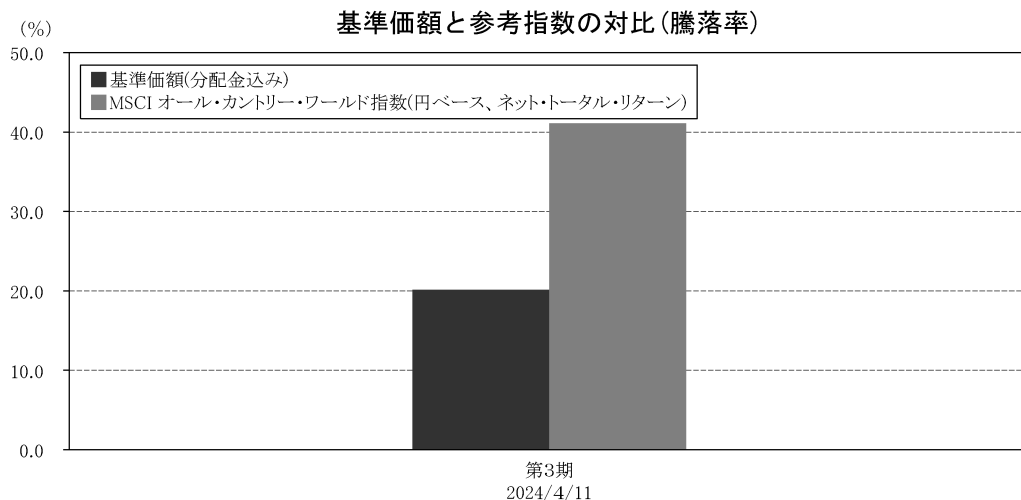
従来のヘルスケアのシステムを根本から変えるポテンシャルを持った、革新的なテクノロジーを持つデジタルヘルス企業に投資を行いました。銘柄選択にあたっては、ヘルスケアの課題を解決する革新的テクノロジーを持つピュア・プレイヤー(収益の50%以上をデジタルヘルス分野から上げる企業)を投資対象として、ボトムアップでのファンダメンタルズ分析に基づき、長期的な観点で確信度の高い銘柄へ選別的に投資しました。ポートフォリオの組入銘柄数は60銘柄程度としました。

【マネーアカウントマザーファンド】

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移していたため組入れを見送っていましたが、2024年3月中旬に利回りがプラスとなった国庫短期証券を60%程度組入れました。残りの資産については、コール・ローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



当期の基準価額(分配金込み)の騰落率は20.1%の上昇となり、参考指数を20.9%下回りました。差異の主な要因は、参照指数がすべての業種や時価総額の銘柄を対象としていることに比べて、当ファンドはヘルスケアなど特定の業種、中小型銘柄を中心に投資していること、その中でもJD Health International(中国の医薬品オンライン販売大手企業)、10X Genomics(遺伝子や免疫関連ソフトウェアの開発等を手掛ける米国企業)など一部の銘柄が業績の先行き懸念等もあり、参考指数と比較して下落幅が大きかったこと等です。

■ 分配金

1万口当たりの分配金(税込み)は、分配対象収益がないため、見送らせていただきました。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

「クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーEB JPYクラス」の組入比率を高位に保ち、「マネーアカウントマザーファンド」を組入れた運用を行う方針です。

【クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーEB JPYクラス】

デジタルヘルスの投資テーマは今後長期にわたって世界で注目され続ける分野であること、また、世界の医療システムに対するコスト圧力は依然として高まっており、そしてより良い改善が必要であり、新しいデジタル・テクノロジーの革新は進展半ばにあります。また、各国の規制当局と政府からは「医療でより多くのテクノロジーを導入する」という後押しが続くと考えています。当ファンドにおいては、ヘルスケアの課題を解決する革新的テクノロジーを持つピュア・プレイヤーに選別投資を行う方針です。

【マネーアカウントマザーファンド】

日本経済は、雇用・所得環境が改善する下で緩やかな回復が続くことが期待されます。インフレ率については、プラス圏で推移していくと予想されます。日銀はマイナス金利政策の解除を行いました。依然として緩和的な姿勢を示しており、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1 万口当たりの費用明細 (2023年4月12日から2024年4月11日まで)

費用の明細

項目	当期		項目の概要
	2023/4/12~2024/4/11		
	金額	比率	
平均基準価額	7,235円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	86円 (24) (60) (2)	1.188% (0.330) (0.825) (0.033)	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 (監査費用)	1 (1)	0.015 (0.015)	(b) その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	87	1.203	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

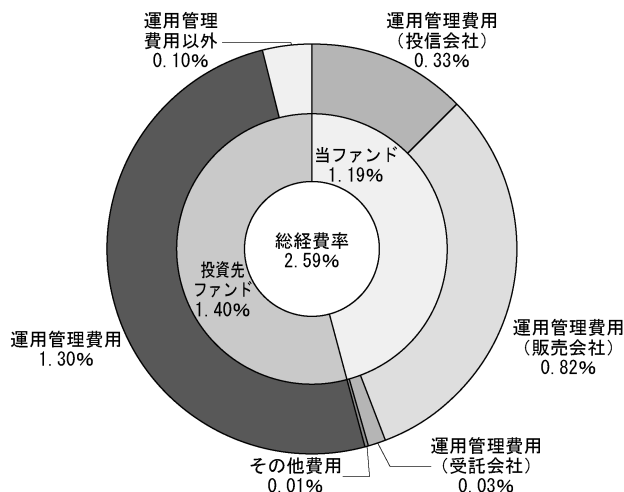
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、2.59%です。



総経費率 (①+②+③)	2.59%
①当ファンドの費用の比率	1.19%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.30%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く)です。

(注) ①の費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況 (2023年4月12日から2024年4月11日まで)

(1) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・ エクイティ・ファンド-EB JPYクラス	口 —	千円 —	口 5,056	千円 375,498

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マネーアカウントマザーファンド	千口 —	千円 —	千口 3,504	千円 3,500

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2023年4月12日から2024年4月11日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2024年4月11日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-EB JPYクラス	口 18,915	口 13,859	千円 1,106,375	% 96.9

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マネーアカウントマザーファンド	14,906	11,401	11,384

(注) マネーアカウントマザーファンド全体の受益権口数は217,637千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2024年4月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-EB JPYクラス	1,106,375	95.8
マネーアカウントマザーファンド	11,384	1.0
コール・ローン等、その他	37,638	3.2
投資信託財産総額	1,155,397	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年4月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,155,397,303円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	37,637,315
クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・ エクイティ・ファンド-EB JPYクラス(評価額)	1,106,375,527
マネーアカウントマザーファンド(評価額)	11,384,409
未 収 利 息	52
(B) 負 債	13,405,713
未 払 解 約 金	6,480,778
未 払 信 託 報 酬	6,836,377
そ の 他 未 払 費 用	88,558
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,141,991,590
元 本	1,466,764,085
次 期 繰 越 損 益 金	△ 324,772,495
(D) 受 益 権 総 口 数	1,466,764,085口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	7,786円

損益の状況

当期 自2023年4月12日 至2024年4月11日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 13,190円
受 取 利 息	971
支 払 利 息	△ 14,161
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	201,634,795
売 買 益	247,005,790
売 買 損	△ 45,370,995
(C) 信 託 報 酬 等	△ 15,082,668
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	186,538,937
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 386,120,150
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 125,191,282
(配 当 等 相 当 額)	(△ 14,223)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 125,177,059)
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 324,772,495
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 324,772,495
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 125,191,282
(配 当 等 相 当 額)	(△ 14,223)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 125,177,059)
繰 越 損 益 金	△ 199,581,213

(注) 期首元本額 1,967,831,792円
 期中追加設定元本額 83,496,076円
 期中一部解約元本額 584,563,783円

(注) 元本の欠損
 当期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は324,772,495円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.7786円です。

(注) 損益の状況の中で
 (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
 (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)および費用控除後の有価証券売買等損益(0円)より、分配対象収益は0円(1万口当たり0円)となりましたので、当期の分配は見送らせていただきました。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳 (単位: 円・%、1万円当たり・税引前)

項目	当期
	2023年4月12日 ～2024年4月11日
当期分配金	0
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	0

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

補足情報

マネーアカウントマザーファンドの主要な売買銘柄

公社債

(2023年4月12日から2024年4月11日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
第1207回国庫短期証券	144,981	—	—

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

マネーアカウントマザーファンドの組入資産の明細

下記は、マネーアカウントマザーファンド全体(217,637千口)の内容です。

公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債<種類別>

(2024年4月11日現在)

区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	145,000	144,982	66.7	—	—	—	66.7
	(145,000)	(144,982)	(66.7)	(—)	(—)	(—)	(66.7)
合 計	145,000	144,982	66.7	—	—	—	66.7
	(145,000)	(144,982)	(66.7)	(—)	(—)	(—)	(66.7)

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 残存期間が1年以内の公社債は、原則として償却原価法により評価しております。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(B) 国内(邦貨建)公社債<銘柄別>

(2024年4月11日現在)

銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
第1207回国庫短期証券	—	145,000	144,982	2025/1/20
合 計		145,000	144,982	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

組入投資信託証券の内容

クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-EB JPYクラス

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

分 類	ルクセンブルク籍／外国投資法人／円建
運用の基本方針	信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。
投資態度	<p>①主として世界各国(日本を含む)のデジタルヘルス企業の株式等(世界各国の預託証券および株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証書等を含みます。)に投資します。デジタルヘルス企業とは、ヘルスケアセクターにおける治療、研究開発(R&D)、効率化等の分野において、デジタル技術を活用した事業を行う企業をいいます。</p> <p>②株式等への投資にあたっては、デジタルヘルス分野からの収益の割合が50%以上を占める企業の中から、長期的なヘルスケアセクターの構造変化や個別企業の利益成長性と財務健全性等の分析に基づき、確信度の高い銘柄を厳選します。また、ESG(環境、社会、企業統治)を中心とした企業の長期的な持続可能性も考慮します。</p> <p>③株式等の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>④組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>⑤資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。</p>
主な投資制限	<p>①有価証券(先物等のデリバティブ取引は含みません。)の空売りは行いません。</p> <p>②純資産総額の10%を超える借入れは行いません。</p> <p>③一発行会社の発行する譲渡可能な証券、金融市場証券の組入れは、原則として10%以下とします。</p> <p>④店頭デリバティブ取引におけるカウンターパーティーへのリスクエクスポージャーは、原則として純資産総額の5%以下とします。</p>
決 算 日	毎年5月31日
分 配 方 針	原則として分配は行いません。
管 理 会 社	クレディ・スイス・ファンド・マネジメント・エスエイ
投資運用会社	クレディ・スイス・アセット・マネジメント(スイス)エイジー

※次ページ以降の記載は、クレディ・スイス・アセット・マネジメント(スイス)エイジーより入手した「クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」の監査報告書および保有明細をもとに作成しております。当社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。当該記載は監査報告書の入手可能な直近の決算日現在のものです。

※「クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-EB JPYクラス」は、「CS・インベストメント・ファンズ 2」のサブファンドである「クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド」が発行する円建外国投資信託証券です。

クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド

(1) 損益計算書

計算期間：2022年6月1日～2023年5月31日

(単位：米ドル)

期首の純資産額	2,518,027,914.35
収益	
純配当金	394,543.68
銀行利息	114,460.46
有価証券貸付金	937,724.79
	1,446,728.93
費用	
運用報酬	26,370,452.91
保管費用	1,670,715.05
事務代行費用	2,208,460.48
印刷・出版費用	151,588.57
利息・銀行手数料	44,172.27
その他費用	1,200,178.52
年次税	843,293.22
	32,488,861.02
投資に係る純損益	(31,042,132.09)
実現損益	
有価証券売却に係る実現純損益	(224,589,404.56)
為替予約取引に係る実現純損益	(6,757,543.53)
為替取引に係る実現純損益	(11,859,209.96)
	(243,206,158.05)
実現純損益	(274,248,290.14)
未実現純評価損益	
投資に係る未実現純評価損益の変動	565,835,160.30
為替予約取引に係る未実現純評価損益の変動	1,431,162.35
	567,266,322.65
運用による純資産増減額	293,018,032.51
追加設定金額／一部解約金額	
追加設定金額	308,169,080.29
一部解約金額	(1,136,151,436.59)
	(827,982,356.30)
当期末の純資産額	1,983,063,590.56

(注) 日付は現地基準です。

(注) ()書きは負数です。

(注) 「クレディ・スイス(ルクセンブルク)デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンドーEB JPYクラス」の決算期末の持分比率は0.3%です。なお、持分比率は監査済報告書の情報をもとに当社が算出したものです。

(2) 組入資産の明細

作成基準日：2023年5月31日

(A) 株式

銘柄名	数量	評価額
		米ドル
10X GENOMICS INC -A-	1,300,000	68,198,000
2SEVENTY BIO INC	964,442	11,486,504
ABCELLERA BIOLGICS INC	4,500,000	31,365,000
ALIGN TECHNOLOGY	200,000	56,532,000
AMEDISYS	405,000	30,751,650
ARROWHEAD PHARMACEUTICALS	1,100,000	37,851,000
ATRICURE	1,050,000	47,218,500
AXONICS MODULATION TECHNOLOGIE	1,070,000	51,777,300
BIOCARTIS NV	4,000,000	2,409,386
BLUEBIRD BIO	1,500,000	5,025,000
CELLECTIS SA ADR	1,438,255	2,732,685
CRISPR THERAPEUTICS	650,000	41,626,000
DENALI THERAPEUTICS INC	1,400,000	42,308,000
DEXCOM	540,000	63,320,400
DOXIMITY INC A	1,700,000	52,139,000
EDITAS MEDICINE	900,000	8,262,000
EVELO BIOSCIENCES INC	3,610,415	492,822
EVOLENT HEALTH	1,650,000	48,081,000
EXACT SCIENCES	800,000	65,264,000
GUARDANT HEALTH INC	2,000,000	58,640,000
HEALTH EQUITY	200,000	10,960,000
ILLUMINA	50,000	9,832,500
INARI MEDICAL INC	680,000	41,072,000
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	243,000	71,075,070
INSULET	40,000	10,970,000
INTUITIVE SURGICAL	35,000	10,774,400

銘柄名	数量	評価額
		米ドル
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	2,300,000	20,102,000
IQVIA HOLDINGS INC	5,000	984,550
IRHYTHM TECHNOLOGIES INC	435,000	49,707,450
JD HEALTH INTERNATIONAL INC	7,000,000	43,145,264
JMDC INC	759,500	31,039,941
KRYSTAL BIOTECH INC	450,000	53,032,500
M3	1,550,000	34,480,194
MEDLEY INC	1,340,000	46,659,990
METTLER TOLEDO INTERNATIONAL	800	1,057,496
MIRATI THERAPEUTICS	470,000	17,465,200
MODERNA INC	130,000	16,602,300
NANO-X IMAGING LTD	650,000	11,563,500
NATERA INC	1,070,000	50,407,700
NEVRO	360,000	9,921,600
NOVOCURE LTD	680,000	48,830,800
OMNICELL	670,000	49,191,400
OPTIMIZERX CORP	310,000	4,352,400
PHREESIA INC	1,800,000	54,036,000
RECURSION PHARMACEUTICALS INC A	1,500,000	13,155,000
SANGAMO THERAPEUTICS	3,700,000	4,144,000
SAREPTA THERAPEUTICS	57,000	7,045,200
SARTORIUS (PREF. SHARES)	125,000	41,777,794
SCHRODINGER INC/UNITED STATES	2,170,000	72,586,500
SHOCKWAVE MEDICAL INC	260,000	71,523,400
SHOP APOTHEKE EUROPE NV	470,000	45,577,054
SOPHIA GENETICS SA	1,900,000	8,854,000
TELADOC HEALTH INC	990,000	22,918,500
TRANSMEDICS GROUP INC	760,000	55,221,600
TWIST BIOSCIENCE CORP	1,350,000	20,452,500
UROGEN PHARMA LTD	1,060,000	10,494,000

銘柄名	数量	評価額
		米ドル
VEEVA SYSTEMS A	373,000	61,806,100
ZAI LAB LTD	19,000,000	62,741,071
ZEALAND PHARMA A/S	1,400,000	53,432,770
ZYMEWORKS INC	2,400,000	19,752,000
合計		1,994,225,990

(B)未公開株式

銘柄名	数量	評価額
		米ドル
ALPHAVAX PREF B	453,000	59,711
ALPHAVAX PREF D	140,000	18,454
合計		78,165

マネーアカウントマザーファンド

運用報告書（全体版） 第28期（決算日 2023年12月11日）
（計算期間 2023年6月13日から2023年12月11日まで）

「マネーアカウントマザーファンド」は、2023年12月11日に第28期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債組入比率	債先物比率	純資産総額
	円	騰落中率 %			
24期（2021年12月10日）	9,998	△0.0	—	—	百万円 658
25期（2022年6月10日）	9,995	△0.0	—	—	666
26期（2022年12月12日）	9,992	△0.0	—	—	400
27期（2023年6月12日）	9,989	△0.0	—	—	412
28期（2023年12月11日）	9,986	△0.0	—	—	1,911

（注）基準価額は1万口当たり。

（注）先物比率＝買建比率－売建比率

（注）当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債券組入比率	債券先物比率
		騰	落		
期首 (前期末) 2023年6月12日	円 9,989	% —		% —	% —
6月末	9,989	0.0		—	—
7月末	9,988	△0.0		—	—
8月末	9,988	△0.0		—	—
9月末	9,987	△0.0		—	—
10月末	9,987	△0.0		—	—
11月末	9,986	△0.0		—	—
期 末 2023年12月11日	9,986	△0.0		—	—

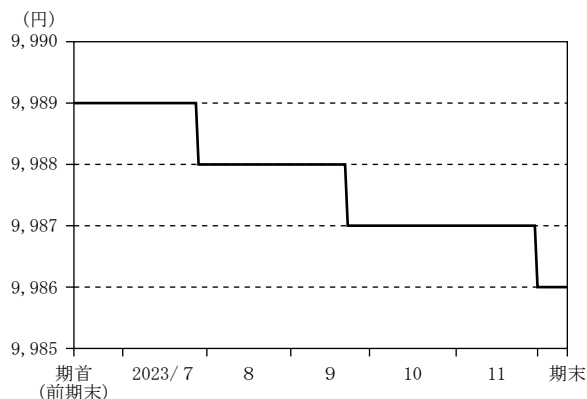
(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額の推移



■ 基準価額の変動要因

基準価額は、期首の9,989円から期末は9,986円となりました。運用対象であるコール・ローン等の利回りがマイナスで推移したことにより下落しました。

■ 投資環境

【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の△0.18%から期末は△0.16%となりました。期中においては、国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、日銀の買入オペや金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コール・ローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 今後の運用方針

日本経済は、雇用・所得環境が改善する下で緩やかな回復が続くことが期待されます。インフレ率については、プラス圏で推移していくと予想されます。こうしたなか、日銀は長短金利操作の運用を柔軟化していますが、依然として金融緩和を継続する姿勢を示しており、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1 万口当たりの費用明細 (2023年6月13日から2023年12月11日まで)

当期において発生した費用はありません。

売買および取引の状況 (2023年6月13日から2023年12月11日まで)

当期における売買はありません。

利害関係人との取引状況等 (2023年6月13日から2023年12月11日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2023年12月11日現在)

当期末における組入れはありません。

投資信託財産の構成 (2023年12月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	1,911,366 千円	100.0 %
投資信託財産総額	1,911,366	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,911,366,816円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,911,366,816
(B) 負 債	3,104
未 払 利 息	3,104
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,911,363,712
元 本	1,914,035,782
次 期 繰 越 損 益 金	△ 2,672,070
(D) 受 益 権 総 口 数	1,914,035,782口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	9,986円

(注) 期首元本額 412,723,435円
 期中追加設定元本額 2,013,791,041円
 期中一部解約元本額 512,478,694円

(注) 元本の欠損
 当期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は2,672,070円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.9986円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳

デジタルヘルス株式ファンド	11,401,512円
Jプレミアム・インカムファンド (年1回決算型)	27,771,792円
Jプレミアム・インカムファンド (年4回決算型)	39,954,185円
T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9 (インド・ダブルブル9)	20,025円
T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9 (インド・ダブルベア9)	20,025円
T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9 (中国・ダブルブル9)	20,025円
T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9 (中国・ダブルベア9)	20,025円
T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9 (ナスダック100・ダブルブル9)	20,025円
T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9 (ナスダック100・ダブルベア9)	20,025円
T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9 (金・ダブルブル9)	20,025円
T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9 (金・ダブルベア9)	20,025円
T&Dダブルブル・ベア・シリーズ9 (マネーボールファンド9)	1,834,748,093円

損益の状況

当期 自2023年6月13日 至2023年12月11日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 100,996円
受 取 利 息	13
支 払 利 息	△ 101,009
(B) 当 期 損 益 金 (A)	△ 100,996
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 442,670
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	△2,751,041
(E) 解 約 差 損 益 金	622,637
(F) 合 計 (B + C + D + E)	△2,672,070
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	△2,672,070

(注) 損益の状況の中で

(D) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(E) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。